

第85回中央メーデー

実行委員会 様

メ ッ セ ー ジ

第85回日比谷メーデー実行委員会より、貴メーデーに対して心からのメッセージを送ります。

私たちは、労働者の団結と統一の立場から統一メーデーを呼びかけてきましたが、残念ながら実現に至りませんでした。一方、「脱原発」や「JAL 不当解雇撤回支援共闘」の取り組みに象徴されるように、ナショナルセンターの枠を超えた運動に希望もみえています。

東日本大震災から3年が過ぎました。いまだに全国の避難者は26万人、行方不明者は2,600人に上っています。福島第一原発では、浄化装置のトラブルや高濃度の汚染水漏れ事故が相次ぐ中、廃炉作業や除染作業に従事する労働者の被ばく隠しや賃金のピンハネが横行しています。被災者の困難な生活、労働者の被ばく労働が今も続いています。

私たちは、東日本大震災の被災者、廃炉・除染作業労働者と連帯し、救援・復興に全力をあげて取り組み、全ての原発を廃炉にすべく、原発依存のエネルギー政策の転換を求めて奮闘していきます。

安倍首相は、「アベノミクス」で一部大企業の利益誘導を図りましたが、中小企業の改善にはつながらず、消費税の増税も加わり賃金格差は拡大しています。また、特定秘密保護法を強行し「戦争をする」国にするための改憲策動を目論んでいます。

私たちは、官製春闘を打破してストライキで大幅賃上げ、非正規労働者の均等待遇、最低賃金アップを要求すると共に、労働者派遣と労働法制の大改悪に反対して雇用破壊を許さず労働者保護のために闘っていきます。

そして、戦争国家体制に反対し、集団的自衛権の行使を許さず、自衛隊の「国軍」化への転換となる憲法9条の改定を阻止していきます。軍事基地の機能強化を許さず、沖縄県民と連帯し、普天間基地即時撤去、辺野古に新基地建設をさせない闘いを進めていきます。

また、地球規模で進む環境破壊、市場原理優先の規制緩和、企業利益優先、福祉の切り捨て社会に反対して闘って行きます。すべての争議の勝利を実現し、未組織労働者・外国人労働者・技能実習生をはじめ移住労働者の権利確立、国際連帯を強化して働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守る闘いに決起していきます。

今こそ、貧困と格差社会反対、憲法改悪反対、震災復興、脱原発、平和と民主主義を掲げ、すべての労働者市民、そして戦争に反対する全世界の人々と手をつなぎ、ともに闘っていきましょう。

第85回メーデーを迎え、貴メーデーの成功を祈念するとともに、全世界の労働者の連帯と団結を勝ち取り、闘い抜いていこうではありませんか！

第85回メーデー万歳！

2014年5月1日
第85回日比谷メーデー実行委員会

